

合併の効果を報告します

市は、合併を「究極の行財政改革」と位置付け、スリムで効率的な行財政運営に努めながら、合併効果を最大限に発揮し、市民の皆さんとの協働による計画的なまちづくりを進めてきました。平成13～20年度までの合併後8年間の取り組みについてお知らせします。

企画政策課 ④(☎460-9800)

新市建設計画および総合計画の実施状況 ～計画的なまちづくりの推進～

当市のまちづくりは、合併前の田無市・保谷市合併協議会で策定された新市建設計画および平成16年度からスタートした当市で初めての総合計画に基づき進められています。平成13～20年度における新市建設計画(平成16年3月改訂)に掲げた65事業の事業費総額は約449億円で、平成16～20年度における総合計画事業の事業費総額は約411億円です。

合併効果の概要

～合併に伴う財政支援と経費削減の状況～

(1)合併に伴う財政支援「国や東京都による合併支援の状況」

国都支出金(補助金、交付金) 国や東京都から新市のまちづくりに対する財政支援として12億6,800万円が交付されました。

地方交付税 普通交付税の算定の特例(合併算定替)や特別交付税として約134億7,000万円の財政効果がありました。

合併特例債 上限額320億円のうち、約209億9,000万円を活用しました。

(2)合併による経費削減効果(普通会計)

8年間の削減効果は約116億6,900万円です。

人件費 一般職職員を274人削減するなど約103億1,400万円を削減しました。

事務経費 両市の電算システムは統合により削減となりましたが、清掃事業や給食調理業務では退職者を補充せず民間委託化を進めたことにより、委託費などが増えたため、約9億2,700万円増加しました。

東京都への消防事務委託事業 1市分となったことにより、約22億8,200万円削減しました。

「地域経営戦略プラン(第二次行革大綱)」に基づく平成21年度の取り組みによる財政効果

市では、平成17年度に策定した「西東京市地域経営戦略プラン」に基づき、財政健全化に向けた取り組みや行財政システムの見直しを行っています。

平成21年度の見直しによる財政効果(平成22年度予算反映分)は次のとおりです。市HPでもご覧になれます。

企画政策課 ④(☎460-9800)

行革実施項目による財政効果

【歳出】 1,030,048千円

定員適正化計画による職員定数の削減、給与改定等	222,737千円
国民健康保険料の改定	285,089千円
下水道特別会計の健全化	243,000千円
行政評価による事業の見直し(下表参照)	31,289千円
各種経常的経費の削減	128,569千円
各種システムに係る事務機器等の再リース	119,364千円

行政評価による財政効果

(単位：千円)

見直しの方向性	取組内容	22年度一般財源効果額	
増額項目	拡充・事業内容の見直し	学校運営協議会の充実	264
	事前評価による事業採択	電話交換機設備の取り替え 電子申告システムの導入 ほうやちよう保育園の改修	60,072
	合計		60,336
削減等による財源確保項目	事業規模・補助基準などの見直し	事務報告書の作成見直し	12
	事業の実施方法・手段などの改善	絵本と子育て事業の実施方法の見直し 乳幼児歯科相談の実施方法の見直しによる委託料の削減 記念誌発行単価などの見直し くらしの便利帳の発行について民間との連携による経費の削減 スズメ蜂駆除などの実施方法の見直し 違法駐車防止対策実施日の見直しによる委託料の削減 田無庁舎電話交換および案内業務の見直し 介護保険施設きらら運営委託業者の見直し 高齢者緊急通報システム方式の統一による経費削減	31,277
合計			31,289

西東京市誕生10周年

記念事業実施方針を策定

平成23年1月21日は、西東京市が誕生してから10回目の市制記念日です。

田無・保谷から続く歴史と新市誕生からの10年間の歩みを振り返り、10周年を祝うとともに、これから未来に向けた新たな出発点として、多くの皆さんにご参加いただき、地域がますます元気になるようさまざまな事業を展開します。

事業期間は、おおむね平成23年1月を起点として記念式典の実施など同年中の取り組みとしますが、本年中には記念事業キャッチフレーズの募集、イベントの実施などの取り組みを予定しています。

市民の皆さんのご協力とご参加で、暖かい記念事業となり、地域に愛着がわく取り組みになればと願っています。

事業の詳細は、今後随時お知らせします。

実施方針は市HP、情報公開コーナー(両庁舎1階)でご覧いただけます。

企画政策課 ④(☎460-9800)



10周年記念事業市民アンケート結果を公表

昨年末から実施した記念事業市民アンケートには、10歳代～70歳以上の方まで幅広く、多くの皆さんからご回答いただき、ありがとうございました。約半数の方が「地域に愛着がわく取り組み」を重視し、みんなで10周年を祝い、楽しみ、交流する事業に関心を示されています。

アンケート結果は、市HP、情報公開コーナー(両庁舎1階)でご覧いただけます。

10周年記念事業推進委員会委員の募集

記念事業を全市的な取り組みとして推進するため、推進委員会を設置します。委員として参加し、あなたの考えを反映させてみませんか。

人数 3人

資格 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方(平成22年4月1日現在)

期間 依頼した日から平成24年3月31日まで

謝礼 1回2,000円

選考方法 作文による選考。「私の考える10周年記念事業」について600字～800字にまとめ、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・職業・電話番号・以前ほかの審議会などに参加した場合はその内容を明記し、5月7日(金)までに市役所企画政策課に郵送または直接持参。